

放課後等デイサービス 事業所における自己評価結果(公表)
公表:令和 6年 4月 9日 事業所名 あいな園

		チェック項目	はい	どちらとも言えない	いいえ	改善項目、工夫している点など
環境・体制等	①	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	○			・十分な空間があるが、児童の成長とともに手狭に感じる事もある。
	②	職員の配置数は適切であるか	○			・基準以上の職員配置を行っているが、1対1の支援が多い日には職員不足を感じる為、常に適度の職員配置をできるようにしていきたい。
	③	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか		○		・玄関スロープ未設置の為、今後は整備について検討する。
業務改善	④	業務改善を進めるための PDCA サイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか		○		・月1回の支援会議・支援前後での職員間によるミーティングを行っているが、更にPDCAサイクルを心がけていきたい。
	⑤	保護者向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意思等を把握し、業務改善につなげているか	○			・ご意見を真摯に受け止めて改善できるように努めていく。
	⑥	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	○			・毎年法人HPIに公表しています。
	⑦	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか			○	・現在は実施していない為、検討していく必要がある
	⑧	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	○			・定期的に研修を行っている。
適切な支援の提供	⑨	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	○			・保護者との面談等により要望などを聞き計画に反映させている。
	⑩	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか		○		・現状はアセスメントツールについては使用していないので、今後は活用するよう努めていく。
	⑪	活動プログラムの立案をチームで行っているか		○		・集団や個人プログラムはあるが、固定化しないように意見を出し合い配慮していく。
	⑫	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか		○		・ある程度予定を決めているが、課題ではなく、本人が取り組めるものを用意している。
	⑬	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか		○		・大まかには決めているが、個人に合わせたプログラムも考えていく。
	⑭	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	○			・各児童の日々変化する成長に合わせて計画している。
	⑮	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	○			・支援前に簡単な打ち合わせ及び全職員間で共有できるLINEワークスを導入し、必要事項について確認している。

	⑩	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	○			・送迎後に職員間で振り返りを行い、何かあれば日誌に記入し情報共有している。また、口頭でも申し送りしている。
	⑪	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	○			・支援日誌に記録している。
	⑫	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	○			・定期的モニタリング(概ね6か月に1回)を保護者面談等を行い、日々の様子などを聞き取り、計画を作成している。
	⑬	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせさせて支援を行っているか		○		・ガイドラインに沿った支援に取り組んでいる
関係機関や保護者との連携	⑭	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	○			・児発管・保育士等必要に応じて参画している。
	⑮	学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っているか	○			・情報共有は行っている。
	⑯	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか			○	・現状は受け入れていない。
	⑰	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか			○	・必要に応じて情報共有を行う。
	⑱	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか			○	・必要に応じて情報共有を行う。
	⑲	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか			○	・現状は行っていないが、研修等は積極的に行っていきたい。
	㉑	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか			○	・交流する機会はない。
	㉒	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか			○	・現在は参加していないが、要請があれば検討していく。
	㉓	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	○			・送迎・お迎え時に家庭での様子や園での様子などを行っている。
	㉔	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか			○	・現状は行っていないが、職員に必要な研修等も検討していきたい。
保護者への説明責任等	⑳	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	○			・契約時に行っている。
	㉕	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	○			・心配事などがあれば必要に応じて対応している。
	㉖	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか			○	・現在は開催していない。

	③③	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	○			・適切に対応できるように整備している。	
	③④	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	○			・令和5年度は3回発行している。	
	③⑤	個人情報に十分注意しているか	○			・取り扱いについては全職員に注意喚起している。	
	③⑥	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	○			・特性に応じた意思疎通・情報伝達を行っている	
	③⑦	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか			○	・実施していない。	
	非常時等の対応	③⑧	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	○			・整備はしており、随時改定も行っているが、保護者への周知不足がある為面談等で周知していく。
		③⑨	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	○			・年2回消防署立ち合い避難訓練を行っている
④①		虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	○			・県・社協等の研修を受講し、職員会議でも研修を行っている。	
④②		どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか			○	・現状は該当者がいない。	
④③		食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか			○	・食物アレルギーの児童はいない。	
④④		ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	○			・些細な事でも報告するようにしている。	